

日刊 勤労千葉

1988.8.25 No.2879

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八(動力車会館)
(鉄電)二九三五・六(公衆)〇四七二(二二)七二〇七

ストライキ体制の先頭につ

8/19 青年部活動者集会

八月十九日、動力車会館において、三〇名の結集のもと、『全支部活動者集会』が開催された。最初に、基調提起を杉本青年部長が行なった。

①「八八一九〇年決戦」という認識について ②当面の攻防としての今秋ストライキ闘争について ③九・一八一九青年部定期委員会を軸とする青年部闘争方針について、参加者全員で確認した。続いて、各支部より現状報告と決意表明がなされた。「昇格・ボーナスカットが貨物支部にもきた。『東日本』の仲間とともに闘う」「カーテン・アゴヒモチェックをしながら、マンガ本を読んでいる奴がいる。絶対に許せない」「交番を支社に連絡して、カーテン・アゴヒモチェックの狙い

うちをやっている。ところが、他方で鉄道労連組合員の事故をかくそうとしている」「乗務停止攻撃に屈してはいない」等々が述べられた。

また、本部からの問題提起として、田中組織部長は、「青年部が勤労千葉を動かしているし、青年部があらゆる問題に責任をもってひとつひとつ解決していくという姿勢で奮闘してほしい。団結を貫き、勤労千葉破壊の攻撃を粉碎していこう」とまとめた。

最後に団結ガンバローを三唱し、九月闘争への突入を意志統一する集会をしめくくった。

今秋ストライキ体制の先頭で闘おうとしている青年部の決意を全体のものとしようではないか。

革マル松崎の責極加担で軍用列車強行

八月二一日、戦車や装甲輸送車などを満載した臨時貨物列車が上越線渋川駅を出発、青函トンネルを通過し北海道に入った。陸上自衛隊の「北方機動特別演習」で北海道東端の矢白別(やうすべつ)での軍事演習に使用する部隊装備である。総工費三兆円弱、そのつゆを分割・民営化で労働者に責任転嫁し、三月開通した青函トンネルは、この軍用列車を通すことが最大の目的であったのだ。

もともと青函トンネルの構想は、旧陸軍が「昭和十四年」にしたもの。日帝

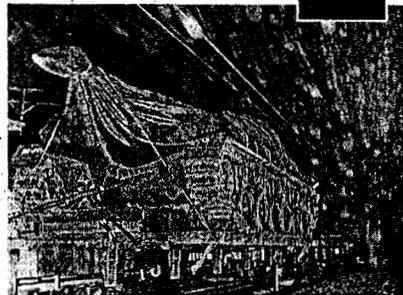
自衛隊の「悲願」だったのだ。竹下政権の下での軍事大国化攻撃が激しくなるなかで、この重大な出来事に地元労働者が反対集会を開いた。にもかかわらず、当の国鉄労働者のたかか組織できないのは、こうしたことに動労革マル・鉄道労連が積極的に加担しているからに他ならない。

「大東亜共栄圏は必要」と叫ぶ革マル松崎・鉄道労連を許さず、断固たたかぬこう!

青函トンネル、戦車が通った

青函トンネルは、戦車や装甲輸送車などを満載した臨時貨物列車が上越線渋川駅を出発、青函トンネルを通過し北海道に入った。陸上自衛隊の「北方機動特別演習」で北海道東端の矢白別(やうすべつ)での軍事演習に使用する部隊装備である。総工費三兆円弱、そのつゆを分割・民営化で労働者に責任転嫁し、三月開通した青函トンネルは、この軍用列車を通すことが最大の目的であったのだ。

もともと青函トンネルの構想は、旧陸軍が「昭和十四年」にしたもの。日帝



●取材「切り口」

青函トンネルは、戦車や装甲輸送車などを満載した臨時貨物列車が上越線渋川駅を出発、青函トンネルを通過し北海道に入った。陸上自衛隊の「北方機動特別演習」で北海道東端の矢白別(やうすべつ)での軍事演習に使用する部隊装備である。総工費三兆円弱、そのつゆを分割・民営化で労働者に責任転嫁し、三月開通した青函トンネルは、この軍用列車を通すことが最大の目的であったのだ。

もともと青函トンネルの構想は、旧陸軍が「昭和十四年」にしたもの。日帝

陸自「軍用列車」北へ JR「大事なお客様です」

JRは「大事なお客様です」として、青函トンネルの軍事使用弾劾を主張している。しかし、国鉄労働者は、この軍事使用弾劾を主張している。また、本部からの問題提起として、田中組織部長は、「青年部が勤労千葉を動かしているし、青年部があらゆる問題に責任をもってひとつひとつ解決していくという姿勢で奮闘してほしい。団結を貫き、勤労千葉破壊の攻撃を粉碎していこう」とまとめた。

9・11 国鉄労働者集会に
総決起しよう! 東京南部労政会 館 13時~